

伊豆の国市立長岡南小学校 学校だより



あやめだより

令和6年10月号

子供たちに安全な日常を！

校長 牧野 宏之

能登半島では、地震だけでなく豪雨により甚大な被害が発生しています。お見舞い申し上げますと共に、私たちも自分事として危機管理を行っていくことの大切さを感じます。

猛暑・熱中症について

お彼岸を過ぎて若干涼しさを感じますが、9/20には静岡市で9月の観測史上最高気温（39.2℃）を記録し、翌日も熱中症警戒アラートが発表されました。学校では屋外活動を制限し、昼休みも校内で過ごしました。エアコンをフル稼働することにより、何とかしのいでいますが、行事日程の見直しを検討中です。

台風や大雨について

台風直撃でなくても、線状降水帯や遠隔豪雨により、「記録的短時間大雨情報」や「命を守る行動を！」という言葉が度々聞かれました。今後も、急な増水や崖崩れなどの心配により休校や保護者の迎えをお願いすることもあり得ますが、ご協力をお願いいたします。なお、迎えについては、道路状況によって時間がかかったり、危険を伴ったりする場合があります。お子さんは遅くなくても教室等の安全な場所でお預かりしますので安全第一でご対応ください。

地震について

南海トラフ地震臨時情報発表など危機感が高まっています。学校では避難訓練や対応指導を行っていますが、登下校中の対応については、危険な場所はどこか、家と学校のどちらに向かうのかなど個々に状況が違います。通学路を一緒に歩きながら危険箇所の確認や避難の仕方などのご指導をお願いいたします。

不審者について

9/20に伊豆中央警察署の指導・協力を得て、不審者対応訓練を行いました。不審者役の警察官が受付を通らず校内に侵入し、廊下を徘徊しました。子供たちが地震や火事の避難訓練のように急いで避難する訓練ではなく、職員が不審者を子供から遠ざけ、教室に入れないようにする対応訓練です。今後も、ご来校の際には必ず玄関で受付を済ませるようお願いいたします。

学校では、子供たちが安全な生活を送れるよう、危機管理に力を入れていきます。保護者や地域の皆様におかれましては、引き続き子供たちへの見守りやご指導、ご協力をお願いいたします。